

2023年3月13日

各 位

会 社 名 ソーシャルワイヤー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 庄子 素史
(コード番号：3929 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 矢田 峰之
(TEL. 03-5363-4872)

中期経営計画の取り下げ及び役員報酬減額に関するお知らせ

当社は、2023年3月13日開催の取締役会において、2022年5月11日に開示いたしました中期経営計画を取り下げることと併せて本決議及び最近の業績動向を真摯に受け止め役員報酬を減額することも決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の取り下げについて

当社グループは、2022年5月11日に2025年3月期を最終年度とする中期経営計画を開示し、付加価値の向上による企業価値の追及を経営方針とし、最終年度の連結営業利益650百万円を目標に取り組みを進めてまいりました。

しかしながら、デジタルPR事業において積極的に推進したプロダクト投資及び広告宣伝活動の効果がまだ未発現であること、新型コロナウイルス感染拡大や世界的な経済情勢の悪化に伴う企業PR活動が軟調であること、また、シェアオフィス事業の稼働率は計画の範囲内で推移しているものの、原材料不足や円安等による修繕費の増加やエネルギー費用の高騰による運営費用の負担増となり、その結果、2023年2月10日に通期連結業績予想の修正を開示いたしました。

■2023年2月10日発表の通期連結業績予想の修正内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,000	△155	△170	△180	△29.46
今回修正予想 (B)	4,670	△280	△280	△270	△44.20
増減額 (B-A)	△330	△125	△110	△90	
増減率 (%)	△6.6	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2022年3月期)	4,630	164	137	28	4.79

本中期経営計画策定時から、前述の内外環境の変化および2023年3月期における業績の進捗状況を勘案した結果、最終年度の数値目標の達成が現段階では不透明であると判断し、現在の中期経営計画を取り下げることにいたしました。現時点では、短期的に営業黒字化やEBITDA増大に向け、全社的な経費削減や営業利益率の改善に向けた事業構造の改革、及び財務健全化に向けて網羅的な自己資本比率向上のための増資や事業資産の移転などの選択肢を排除せずに進めてまいります。尚、増資や事業資産の移転について現時点で決まった事実はありません。

新たな中期経営計画の策定・発表につきましては、当社の内外環境を総合的に勘案し、策定次第改めて開示いたします。尚、2022年6月27日に開示いたしました「事業計画及び成長可能性に関する事項」についても、中期経営計画に関する内容を更新し、開示いたします。

2. 役員報酬の減額について

当社は、中期経営計画の取り下げ及び最近の業績動向を重く真摯に受け止め、本日開催の取締役会において、役員報酬を減額することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

(1) 役員報酬の減額の内容

- ・現代表取締役社長： 月額報酬の20%減額
- ・現取締役（社外取締役を含む）： 月額報酬の5%減額

(2) 報酬減額の期間

- ・2023年4月～6月（3カ月間）

以上